



わたぼうし

広報誌 第230号

2025年9月号

発行責任者 岡野 公代

『暑さ寒さも彼岸まで』とよく言われますが・・・まだまだ残暑がひどいので引き続き熱中症対策をよろしくお祈いします

★お知らせ★ 10月13日(月) スポーツの日でお休みです

残暑を楽しもう 氷かき

まだまだ夏のような暑さが続く9月初旬。「またかき氷が食べたい!」という声を多くいただき、先月に引き続き2回目のかき氷レクリエーションを行いました♪
まず「くじびき」で順番を決め、番号を呼ばれた方から食べにきていただきました。自分の番が待ちきれず「まだかなあ!早く食べたい」と笑顔で待つ姿がみられました。

前回同様、イチゴ、メロン、みぞれの定番シロップに加え、今月は新たにブルーハワイ、抹茶も登場!「前はイチゴだったけど抹茶にしようかな」と選ぶ楽しさも増えました。トッピング用に練乳とあんこも用意し、好きな組み合わせを選んでいただきました。「まだ夏が終わってほしくないなあ」「子供のころはお祭りでよく食べたなあ」と懐かしい思い出話にも花が咲き、笑顔あふれるひとときとなりました。夏の終わりを少し名残惜しみながらも、こうして季節の変わり目を皆さんと一緒に楽しめる時間を持てたことを私たち職員も嬉しく思います♪



9月の壁紙作り

9月に入ったとはいえ、まだ日中暑い日が続いています。8月の終わり頃までに9月の壁紙を完成させねば・・・と壁紙作りにとりかかりました。秋らしい月と花の風景にしようということで、満月と桔梗の風情ある壁紙にしようと考えたのはいいものの、あまりの暑さで、9月にこんな風景が見れるのだろうか・・・?と思いながら制作にとりかかりました(後に調べると、今年の中秋の名月は10月6日でした)。

いつものように、習字、折り紙作り、花や月の切り物、貼る作業といった工程を、それぞれ得意な利用者様にお願いをして作って頂きました。暑さが続くなかでも、やはりその時期に合った壁紙が出来上がると、「秋らしいなあ」「お団子食べたくなるな」という声が聞かれました。9月も下旬になり、やっと朝晩が涼しくなってきました。一年で一番月が綺麗に見えると言われている今の時期、思い出したら少し夜空を見上げて月を見てみてください))



わたぼうし家族会だより

回想法は認知症の方への心理的援助のひとつとして
応用されており、いくつかの効果があります。
前回、前々回の続編としてご紹介します♪

認知症と回想法③

○非言語的表現の豊かさの増加

・自分ではうまく話せなくても、語り合う中で笑顔が増えたり、その場の
雰囲気を楽しんだりする様子が見られたりします。

○社会的交流の増加

・一緒に語り合うメンバー間での関係ができ、交流促進に効果があります。

○OBPSD の軽減

・語り合いにより情緒が安定し、問題行動が緩和されることもあります。



☞ 認知症の方の場合、記憶の保持が出来ない、思い出せないというだけでなく、どのような記憶（記憶の性質）がどのくらい残っているか（記憶の量）を把握して、回想法に活用します。また、認知症の方に限らず、実際に目で見て形や色を確認したり、手で触り心地を確認したり、鼻で匂いを確認したりと、五感を使った体験により具体的な回想に繋がります。

わたぼうしでも、活動や関わりの端々で回想法を取り入れています。利用者さんにとって、不安の軽減や意欲の向上につながっています。

***** 利用者様の受け入れ状況 *****

月	火	水	木	金	土
△	△	○	△	△	△

対象者: 認知症の症状のある方(年齢は問いません)

利用日: 月曜日～土曜日(日曜,祝祭日,年末年始は休み)

時間 / 9:30～15:30

■わたぼうしを利用していただく時には、**自立支援制度が利用できます。**

■わたぼうしは医療保険適応の施設なので**介護保険と併用することが可能です。**

◎・・・十分空きがあります

○・・・空きがあります

△・・・若干空きがあります

わたぼうしの利用についてのご相談は随時受け付けておりますので、
まずはお気軽にお電話ください。



※入浴支援を実施しています。

入浴代として別途200円 / 1回(タオル・石鹸・シャンプー・光熱費代として)頂きます。

希望者全員のご利用をお受けすることはできませんが、ご希望の方はご相談下さい。

〒703-8520

岡山市中区浜472

認知症デイケア わたぼうし

☎086-272-8435